

洪水にそなえ、 野洲川を知ろう！

～みんなの住むまちの洪水浸水想定区域図～

▼ 大雨が降るとどうなるの？

▼ どこが水に浸かるか見てみよう

▼ もしも洪水がおきたら？



水防災意識社会
再構築ビジョン



国土交通省 近畿地方整備局
琵琶湖河川事務所



ピワズくん

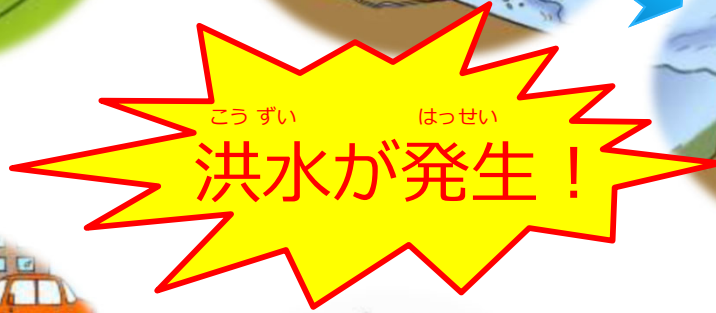


おお あめ ふ

大雨が降るとどうなるの？



みんなのまちを
まも ていぼう こわ
守る堤防が壊れて
かわ みず あふ
川の水が溢れたり、



こうずい はっせい
洪水が発生！



げすいどう あふ みず つ
下水道から溢れた水でまちが浸かってしまいます。

洪水がおきる前に

こうずい いえ みず つ
洪水がおこると、家が水に浸かったり、
みず いきお もの いえ なが
水の勢いで物や家が流されることがあります。

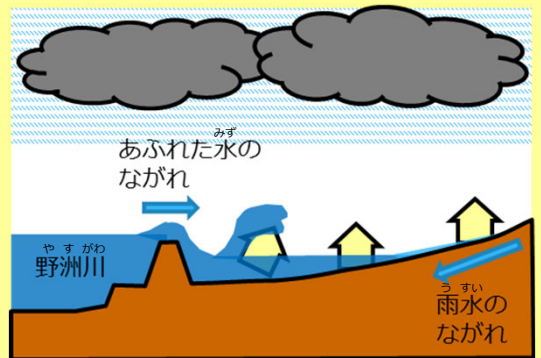
あんぜん ひなん
安全なところへ避難！

こうずい いま
洪水にそなえて今できることは、

ひなん じゅんび
避難の準備をしておくこと

あんぜん ひなん
どこが安全で、どこへ避難すればいいかな？

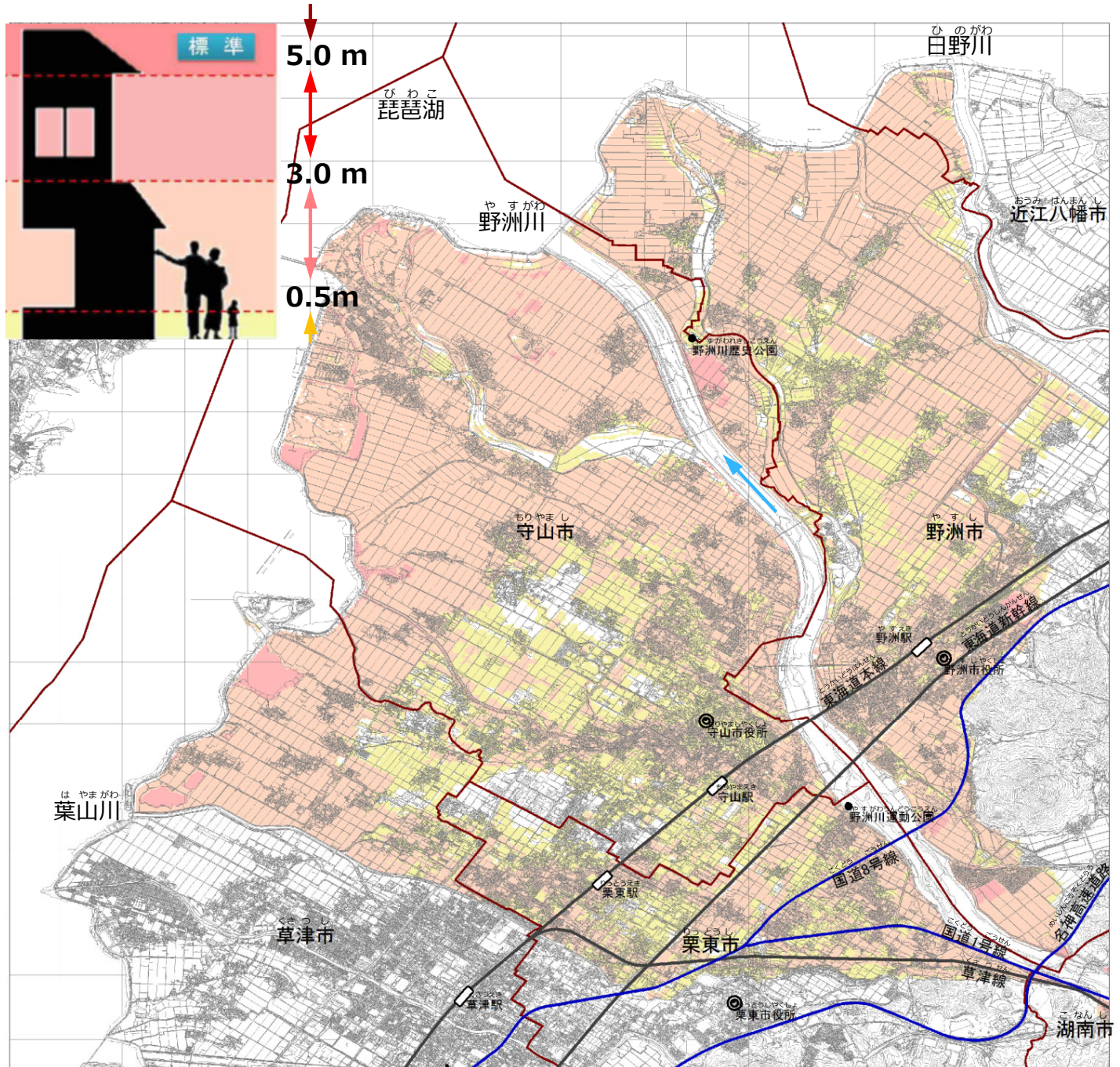
みず つ つぎ み
みんなのまちのどこが水に浸かるか次のページで見てみよう →





どこが水に浸かるか見てみよう

下の図は野洲川の周りに、降ると考えられる最大の大雨（1日で663mm）が降ったときの、水に浸かる深さを表した野洲川洪水浸水想定区域図です。水に浸かる深さを色分けしていて、色が赤くなるほど深くなります。



洪水がおきる前に

上の図や自分のまちのハザードマップを見て、どこへ避難するか、どのルートが安全か考えてみよう。天気の良いときに、実際に自分の家の周りを探検して、水路や溝など、どこが危ないか、よく見ておこう。





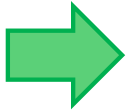
もしも洪水がおきたら？

安全に避難するために、まちに水が溢れる前に避難しましょう。
自分の家の建つ場所によって必要な避難方法は違います。

いつ避難するか、みなさんで判断しなくてははいけません！



テレビやインターネットで情報収集



まよったら早めに避難！



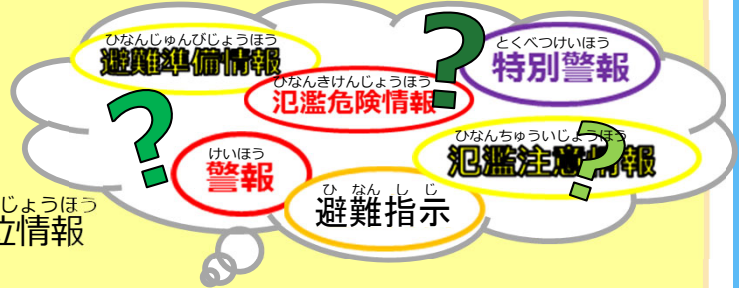
- 一人で避難せず、みんなで避難。
- 洪水の水は濁っているなので、足下に注意。
- 暗くなってからの避難はかえって危険。



洪水がおきる前に

避難するか判断するために、どんな情報をどこから集めればいいのか、言葉の意味などを確認しておこう。

- 例) 滋賀県や市町村の避難情報
気象庁の警報や気象情報
国(琵琶湖河川事務所)の洪水予報・水位情報



国のとりくみ

国土交通省では災害にそなえ、堤防を壊れにくくするための堤防強化工事を行っています。



野洲川の堤防強化の一例

野洲川の洪水浸水想定区域図は、琵琶湖河川事務所のホームページから見るすることができます。
琵琶湖河川事務所HP > 野洲川防災情報(右バナー) > 防災学習：洪水浸水想定区域図(野洲川)



お問い合わせ先

国土交通省 近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所 調査課
TEL:077-546-0867 住所:滋賀県大津市黒津4-5-1

イラスト出典：国土交通省 水管理・国土保全局 水害ハザードマップイラスト集より